

2020年(令和2年)6月1日発行 横井区広報(発行責任者:横井区長)

非常事態宣言が解除されて、学校も再開されました。しかし、以前のような日常の全てが取り戻せるわけではありません。「新しい生活様式」を取り入れて、お過ごしください。横井区長

横井バラ花壇のばらが咲き誇っています。散歩がてらご観賞ください。横井長寿会



よこいファーム 第5回通常総会 書面表決を実施 5月23日

総会の開催は、見送ることとなり、書面表決が行われました。結果は、賛成27(会員数27)で全ての議案が承認・可決されました。同時に行われた横井地域資源保全会の第7回通常総会も全ての議案が承認・可決されました。また、昨年度の収穫状況は、天候に左右されたことが大きく、全体としては、予定をやや下回る結果となったことが書面報告されました。

ファームの農作業機械:トラクター5台、コンバイン4台、田植機1台、乗用管理機2台、トラック1台ほか

今年度は、4月末に「ひとめぼれ」の植え付け(約9ha)を終え、「ハツシモ」の植え付け、小麦の刈り入れ、大豆の播種と農作業が続きます。横井区域内の水田30余haのうち、小麦・大豆栽培は、約14haです。

農業が抱える課題は、「人・農地プラン」の行政政策が描いたようには進まず、高齢化・担い手不足が深刻な問題となっていることです。運営に行き詰まった地区もあるそうです。横井区においても、集落営農、農地集約なども視野に入れた将来像の検討を進める必要があるとのことです。



横井エコ情報 お互い気持ちいい分別を!! 衛生班長

毎月のごみ分別回収に、ご協力いただきありがとうございます。

ごみ収集日の家庭ごみ分別と出し方は、「神戸町くらしのカレンダー」の末尾頁及び各戸に2015年に配布されました「家庭ごみ分別辞典」を参考にいただき、分別(仕分け)をお願いします。

回収日には、皆様から分別法の質問をよく受けます。また、回収業者さんからの指導や願いも多々あります。これらには、分別上非常に参考となる事項が沢山ありました。皆さんとこれらを共有すべくエコ情報を発信していきたいと思えます。家庭ごみ分別の参考にしてください。

資源ごみ収集日(第1火曜日)

- 1) ビン(再利用資源)以外のコップや耐熱ガラス・板ガラス等は、翌日の「燃えないごみ回収日」に出してください。
- 2) ビンの色分けは、表面でなくビンの口元で判定して、黄色コンテナに入れてください。
- 3) ペットボトルは、ラベルをはがし一番西の回収容器に入れてください。(♻️マークのもの) ペットボトルのフタ回収は、2018年4月に終了しています。翌日の「燃えないごみ回収日」にプラスチック雑ごみとして、黄色コンテナに入れてください。
- 4) その他のプラスチックボトルは、一番東の回収容器に入れてください。ボトルのフタは、回収時に破裂することがあり、危険ですので必ず外してください。



※ 6月7日(日)の廃品回収について

(北小学校PTA・横井区子ども会)

今回は **古着・ぼろ布等は、回収しません。** 他は、ご案内のとおりです。よろしくをお願いします。

地蔵堂前にある「佑啓義校跡」とは

明治政府は、教育の近代化を目指して様々な教育施策を講じた。その柱の一つが「学制」であり、全国に中学校、小学校が設置された。

(明治8年には、全国に約24500校の小学校が設立され、児童数は、約195万人、就学率は、約35%だったという。)

神戸町下には、地域ごとに玉成義校、止善義校、敬迪義校など11校の小学校が明治6年に設立された。そのうちの一つが、「佑啓義校」である。当時、岐阜県や愛知県では、「小学校」という名称ではなく「義校」とよばれていた。神戸町の各校の名称は、「四書」「五経」の教えの言葉に由来するとされている。

佑啓義校：横井村・白鳥村・田村を校区とし、横井（地蔵堂の北）に校舎を新築した。

明治23年には、「横井尋常小学校」と改称した。明治35年に「神戸尋常小学校」(本町)に統合されたが、神戸町・北平野村組合立神戸尋常小学校横井分教場として残し、横井・白鳥の1,2年生が通学、3年生からは、本校に通学した。

昭和31年に神戸小学校が現在地へ移転したことに合わせて、横井分教場は廃校となり、分教場は、「永徳寺」で行われていた保育の代替え施設として活用された。しかし、これも昭和35年、「北保育園」(跡地は現消防第二分団の施設)の完成に合わせて、廃止された。その後、跡地には、「横井区体育館」(卓球場)が造られ、昭和47年に横井農事センターができるころまでの間、子ども達の遊び場の中心になっていた。

神戸小学校は、通学区域の広がりや児童数が多くなったことから、昭和50年に「神戸北小学校」が開校されて、分離した。

町内の資料・伝聞等を参考にまとめたものです。(林)



【6月行事予定】



6月 9日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター
6月23日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター



横井文芸コーナー (狂俳寺子屋) 今月はお休みします。次回をお楽しみに。

学校再開に伴う新入学児童の交通事故防止を

岐阜県警察「らびい通信」から

過去5年間における人口10万人当たりの年齢別事故死傷者数は、新入学児童(7歳児)が高齢者よりも多く、全年齢の中で最多となっている。7歳児の事故被害状況は、

登下校中が45%、道路横断中が91%となっており、登下校時の道路横断中に交通事故に遭う割合が高いことがわかる。また、下校時の事故では、**学校から500m~1kmの地点**での発生が約7割、**自動車運転者による子どもの「発見遅れ」**が約6割と高い。

分散登校措置がとられることにより、普段とは違う時間帯に子ども達は通行することが考えられます。運転者は、「どの時間帯に子ども達が登下校していても当たり前!!」と周囲の状況に気を配っていただくとともに、「**横断歩道は、歩行者優先**」などの基本を遵守した運転を徹底してください。また、保護者の皆さんは、「登下校の時間が違うと、車の流れも普段と違う!!」と子ども達に具体的なご指導をお願いします。(岐阜県警交通安全情報などを、岐阜県警HPで発信中)

【編集後記】ふれあい文化ニュース311号をお届けいたします。

新型コロナ禍は、「自粛警察(歪んだ正義)」という新たな近隣トラブルを生み出しました。これは、人との関係が希薄になったことに起因するともいわれています。他人の行動を自分の尺度だけで判断して、すぐに行動を起こしてしまふことなく「お互い様」と少し相手を思いやる心を大切にしたいものです。

ご家族の構成に異動があった場合は、速やかに区長までお申し出ください。